



4. 公共建築物

建築物を構成する配置や敷際等の要素に分類し、ゆとりと潤いある都市景観の観点から配慮すべき事項の実現に向けて、それぞれの要素について具体的な公共建築の事例を紹介します。

公共建築物は、比較的大きな建物となるため周辺環境との調和や長大な壁面の分節化、壁面後退と緑化計画などが重要となります。

また、公共建築物は、景観形成の模範となるようなデザインを心がけることが重要です。

【公共建築物で重要視する事項】

(1) 地域特性をいかした施設づくり

- ①地域の特性をデザインの中に取り入れ、地域性が感じられる施設づくりとしましょう。
- ②地形や水辺等の自然条件をいかした施設づくりとしましょう。
- ③樹木や草花などの緑を積極的に活用しましょう。

対象項目

- 4-1 玄関アプローチ
- 4-3 屋根
- 4-4 壁面
- 4-6 堀・生け垣
- 4-7 屋上・壁面緑化
- 4-8 駐車場

(2) 地域に親しまれる施設づくり

- ①周辺環境に調和した素材の活用や色彩への配慮など外部空間の演出に努めましょう。
- ②外壁や敷地周辺の緑化など建物外観をリズミカルに演出するよう配慮しましょう。

対象項目

- 4-1 玄関アプローチ
- 4-2 色彩
- 4-4 壁面
- 4-5 屋外設備
- 4-6 堀・生け垣
- 4-7 屋上・壁面緑化

(3) 地域のランドマークとなる施設づくり

- ①地域の景観的なランドマーク・アイストップとなる施設づくりに配慮しましょう。
- ②優れたデザインや緑化を施し覚えられやすい演出に配慮しましょう。
- ③沿道樹木との一体的整備を図りましょう。
- ④歩道規格に合った樹種選定とするなど維持管理にも配慮しましょう。

対象項目

- 4-1 玄関アプローチ
- 4-2 色彩
- 4-7 屋上・壁面緑化

(4) ユニバーサルデザインに配慮した施設づくり

- ①誰もが利用しやすい経路に配慮しましょう。
- ②床や路面に段差を設けない施設づくりとしましょう。

対象項目

- 4-1 玄関アプローチ



4-1 玄関アプローチ

デザインの Point

- ◆ 建物の顔となる玄関は、緑化などによる豊かな空間を形成することにより、魅力ある建築物となります。
- ◆ 誰もが利用しやすく、床や路面等に段差を設けず、ユニバーサルデザインに配慮した施設整備としましょう。
- ◆ ターミナルは沖縄観光の玄関口でもあることから、『亜熱帯庭園都市』なはの景観』のイメージに調和した植栽を施し、緑豊かな潤いある景観を形成しましょう。

緑化に配慮した玄関アプローチ空間



玄関までのアプローチ空間を緑化することで、潤いあるアプローチ空間を創出した事例【那覇市:石嶺市営住宅】



玄関までのアプローチ空間を屋上緑化と壁面緑化することで、潤いあるアプローチ空間を創出した事例【豊見城市:漫湖水鳥・湿地センター】



ターミナルの玄関口として緑化を行いつつ、遊歩道にシェルターを設け、雨天時等への配慮をしている事例【那覇市:那覇港泊ふ頭地区】

ユニバーサルデザインへの配慮



車いす利用者が通りやすい幅員を確保するとともに、その両脇を植栽することで、景観に配慮している事例【那覇市:那覇市役所】



庁舎の入口部までのスロープを整備し、車いす利用者も利用しやすいうように配慮している事例【うるま市:うるま市役所】

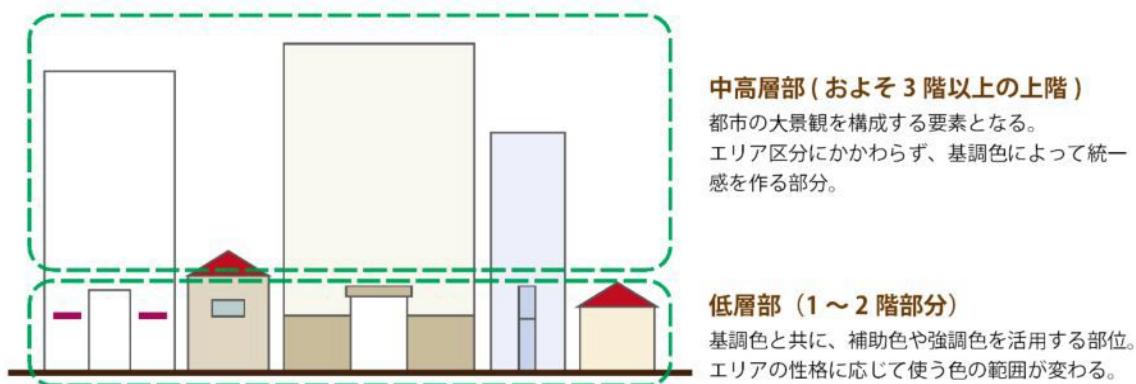


4-2 色彩

デザインの Point

- ◆ 建築物及び工作物の外観における基調となる色彩については、亜熱帯独特の自然の豊かな彩りが感じられるコーラルホワイト※を中心とした色彩や低彩度の色彩を使用することで、統一感のある都市景観が生まれます。
- ◆ 建築物の中高層部に基調色を使用することで、街並みに連続性や統一感が生まれます。
- ◆ 建物の低層部に補助色や強調色を活用することで、建築物の表情をつくりだすことができます。
- ◆ アクセントカラーを小部分に効果的に用いることで、全体の配色を引き締める役割となります。また、素地色をいかした色彩とすることも効果的です。

※コーラルホワイト:那覇市のタウンカラースタンダードのために、琉球石灰岩のソフトな白をイメージしてつくった言葉です。



中高層部に基調色、低層部に補助色・強調色を使用した例



低層部に補助色を活用し、大規模な壁面の圧迫感を軽減するため、壁面の塗り分けを工夫した事例【豊見城市:豊見城団地県改良住宅】



低層部から上部にかけて徐々に基調色とすることで、大規模な壁面の圧迫感を軽減し、壁面の塗り分けを工夫した事例
【那覇市:沖縄県庁】



4-3 屋根

デザインの Point

- ◆ 周辺の建築物と統一感のあるデザインすることで、調和のとれた街並みとなります。
- ◆ 赤瓦などを活用することで、沖縄の文化を感じさせる景観となります。特に歴史性が感じられる地域においては、赤瓦を活用し勾配屋根を基本としましょう。

統一性のある屋根のデザイン



屋根に赤瓦を活用し、全棟の屋根の形状を勾配屋根で統一させた事例
【南風原町：沖縄県公文書館】



屋根に赤瓦を活用し、全棟の屋根の形状を勾配屋根で統一させ、歴史的な地区にふさわしい景観に配慮した事例【那霸市：城西小学校】

<第2回 那霸市都市景観賞>

赤瓦素材の活用



赤瓦の屋根を活用することで情緒ある空間を演出している。また、道路側を緑化することで、潤いある空間を創出した事例
【那霸市：石嶺市営住宅】



赤瓦を部分的に活用した事例
【那霸市：沖縄県市町村職員研修センター】



4-4 壁面

デザインの Point

- ◆ 壁面やベランダは、都市景観への影響も大きいことから、街並みの連なりや調和に配慮することが求められます。
- ◆ 壁面を操作することで、建物の圧迫感を和らげたり空間にリズムをつけたりすることができます。
- ◆ ターミナルなどの大規模建築物の壁面は分節化や雁行させるなど、建物の圧迫感を和らげる工夫をし、周辺景観と調和した形態意匠としましょう。
- ◆ ベランダやバルコニーは、緑化に努め、きめ細やかな表情づくりを工夫しましょう。
- ◆ 建築物の壁面を後退させることで、ゆとりある歩行者空間を創出することができます。また、保水や緑化の場とすることで、良好な歩行者空間が形成できます。

圧迫感軽減に配慮した壁面



自然光や自然風を取り込みやすいつくりとし、圧迫感軽減に配慮されたデザインとなっている。また壁面緑化により「亜熱帯庭園都市」なはの景観をイメージした建築物となっている【那覇市：那覇市役所】



大型のルーバーを活用し、壁面の圧迫感を軽減するとともに、西日の侵入を防ぐ役割も果たしている【糸満市：糸満市役所】



縦型のルーバーを活用し、壁面の圧迫感を軽減している事例
【うるま市：うるま市役所】



壁面後退



壁面部を後退させ、ゆとりのある歩行者空間を形成した事例
【那覇市：那覇市役所前】



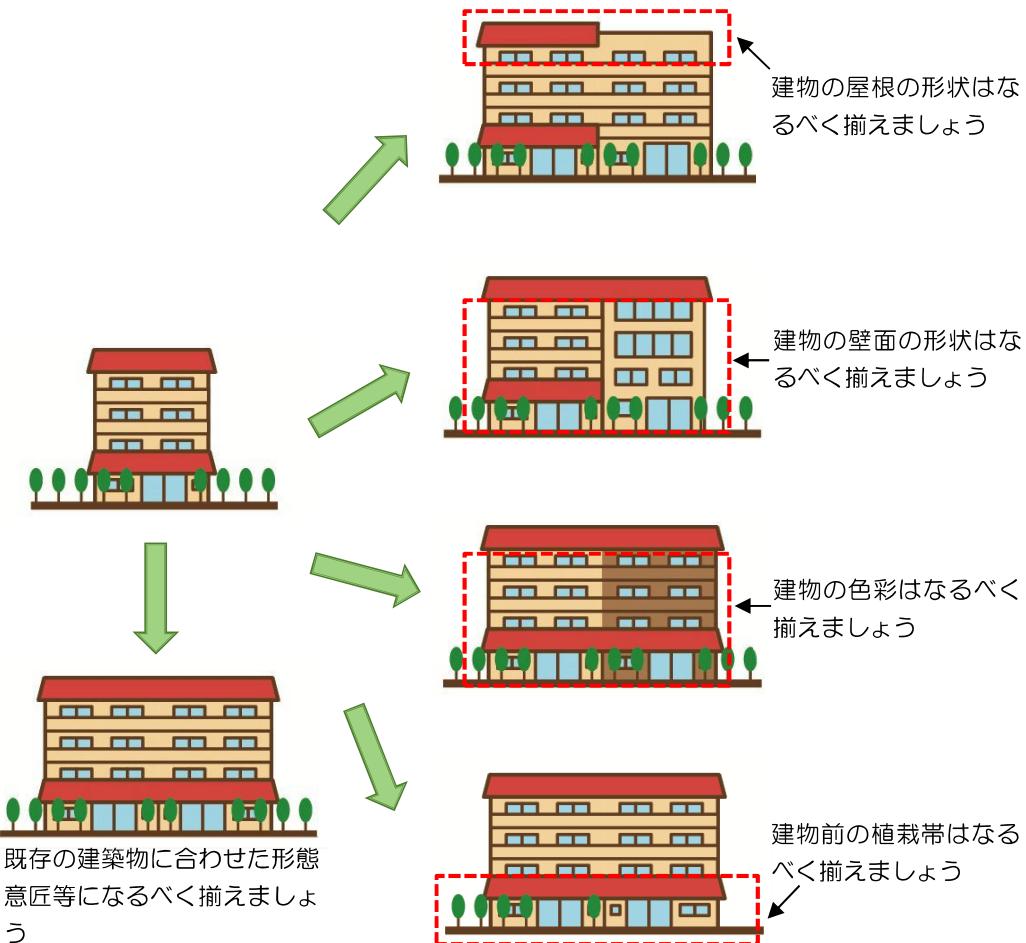
壁面部を後退させることで、ゆとりのある歩行者空間を形成するとともに、イベントなどが行える空間として整備した事例
【那覇市：那覇市ぶんかテンプス館前】

公共コラム

建築物の増築への対応



建築物の増築を行う際には、既存の建築物に合わせた形態意匠等に配慮した設計プランとしましょう。ただし、異なったデザインとする際には、既存の建築物や周辺の景観に配慮した形態意匠としましょう。





4-5 屋外設備

デザインの Point

- ◆ 室外機などの設備機器等は、沿道から見えない位置に設置するなど、できるだけ露出を避け、景観に配慮した計画としましょう。
- ◆ 室外機や高架水槽などの設備はルーバーなどを活用し、露出させないようにしましょう。

屋外設備への配慮



屋外設備をルーバーで目隠している事例【南風原町：沖縄県立南部医療センター・こども医療センター】



周辺の景観に配慮し、木調のルーバーで目隠している事例
【那覇市：さいおんスクエア】



歩道面から消火設備を隠している事例
【那覇市：石嶺市営住宅】

目隠しへの配慮



一階部分のベランダの目隠しに植栽を用いた事例
【豊見城市：豊見城団地県改良住宅】



建物の内部を見えにくくするように配慮した植栽の事例
【南風原町：沖縄県立南部医療センター・こども医療センター】



4-6 塀・生け垣

デザインの Point

- ◆ 緑化による潤いを感じる演出を心がけることで、街並みに潤いをもたらすことができます。
- ◆ 塀・柵などは生け垣や緑化することで、良好な街並みを形成するとともに、道路からの目隠し効果もあります。
- ◆ 琉球石灰岩などの自然素材と組み合わせた生け垣にすることで、沖縄らしさを演出することができます。
- ◆ ブロック塀の老朽化による災害も懸念されることから、亀裂の有無等の安全点検を中心に日頃の維持管理を行うこととします。

道路沿いの緑化



道路と建築物の間に中木と花木を植栽し、壁面の圧迫感を軽減することで良好な沿道景観を演出した事例【那覇市：沖縄県立博物館・美術館】



道路沿いを生け垣で修景し、良好な景観を演出した事例
【那覇市：那覇国際高等学校】



塀の一部を花壇として整備し、周辺の景観に配慮した事例
【那覇市：天久小学校】



道路沿いを生け垣で修景することで、駐車場の目隠しを行った事例
【那覇市：石嶺市営住宅】



道路沿いに中木と花壇への緑化で、良好な沿道景観を演出した事例
【那覇市：那覇高等学校】



4-7 屋上・壁面緑化

デザインの Point

- ◆ 屋上や壁面を緑化することで、良好な景観を創出し、都市に潤いをもたらすことができます。また、遠望からの景観形成にも効果的です。
- ◆ モノレールの沿線の建築物は車窓からよく見えることから、屋上や壁面等の手入れも重要な要素となりますので、適切な維持管理を行うこととします。

屋上・壁面緑化



建物の屋根の形状を階段状とし、その屋上部に樹木を植栽した事例【福岡県:アクロス福岡】

壁面の一部を緑化した事例
【那覇市:宇栄原小学校】建物と建物を繋ぐ連絡通路の壁面を緑化した事例
【東京都:東京駅】

公共コラム

内部空間の緑化の形成

近年、多くの人々が集まる施設等に内部空間への緑化の形成が見られてきています。

公共施設においても内部空間の緑化の形成を検討してみてはいかがでしょうか。



▲【東京都:羽田空港】



【北中城村:イオンモール沖縄ライカム】▶

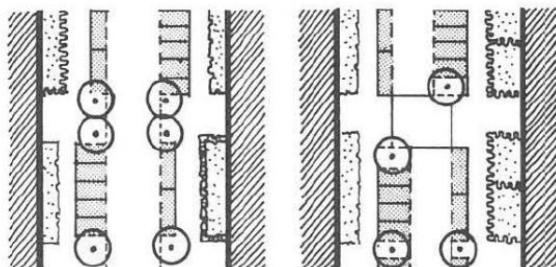




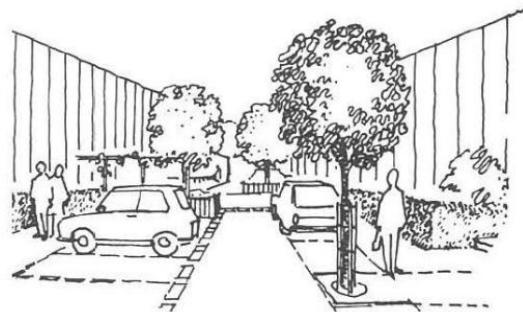
4-8 駐車場

デザインの Point

- ◆ 高木を植栽し、緑陰を創出することで、『「亜熱帯庭園都市」なは』の景観づくりを目指します。
- ◆ 駐車場の地面に芝生などを活用することで、雨水を地下浸透させ、環境配慮にも繋がります。



比較的好ましい



高木を植栽し、緑陰を創出する

駐車場面の緑化



芝ブロックを用いて駐車場面を緑化した事例
【南城市：南城市役所】



駐車場面の緑化に合わせて周辺も緑化をすることで、潤いある景観を創出した事例【那覇市：宇栄原団地】

緑陰づくりに配慮した駐車場



緑陰づくりに配慮した駐車場スペース
【那覇市：識名園】



駐車場面の緑化に合わせて、高木を等間隔に植栽し、連続した緑陰を創出した事例【那覇市：県営古波蔵第3市街地住宅】